

ジオタグ付きのデジタル写真

ご存知でしたか?... デジタル写真に地理座標を付加して、デジタル写真の位置を表示することができます。

デジタル写真にジオタグを付けることで...

- 写真の位置のデータベースピンマップを作成できます。
- ポップアップビューウィンドウで写真を見ることができます。
- 写真の位置をベクタオブジェクトに変換することができます。
- ベクタ要素やピンマップシンボルのスタイルに画像サムネイルが使えます。
- 写真から KML ファイルを作ってグーグルアースに表示できます。

[画像の追加 (Add Images)] アイコン
 [画像を表示 (View Image)] アイコン
 [データベースピンマップ (Database Pinmap)] アイコン

クリックして入力ラスタを選びます。
 [ポイントツール (Point Tool)] のクロスヘア
 [ポイントツール]

Show	EXIF	GP	Image	Date	Time	Latitude	Longitude
<input checked="" type="checkbox"/>	No		photo1.JPG	1900/1/2/31	00:00:00	46	-122
<input checked="" type="checkbox"/>	No		photo2.JPG	1900/1/2/31	00:00:00	46	-122
<input checked="" type="checkbox"/>	No		photo3.JPG	1900/1/2/31	00:00:00	46	-122
<input type="checkbox"/>	No		photo4.JPG	1900/1/2/31	00:00:00	46	-122

クリックするとデジタル写真の位置のデータベースピンマップを作成します。
 このボタンをオンにすると、データベース中に画像を埋め込みます。
 [画像を表示] アイコンをクリックするとビューのウィンドウが開きます。
 これらのボタンをクリックすると写真を切り替えられます。

デジタル写真にジオタグを付ける方法

- [ツール > ジオタグ画像データベースの作成 (Create Geotagged Image Database)] を選択します。
- [画像の追加] アイコンをクリックして、ジオタグを付ける画像ファイルを選択します。
- [データベースピンマップ] アイコンをクリックして、〈データベースピンマップ (Database Pinmap)〉ウィンドウを開きます。
- [入力ラスタ (Input Raster)] ボタンを押して、参照用ラスタを選択します。
- 〈ジオタグ画像データベースの作成 (Create Geotagged Image Database)〉ウィンドウで、画像リストの行の上でクリックして写真を選び、[画像を表示] アイコンを押して写真を表示します。
- 〈データベースピンマップ〉ウィンドウで、[ポイントツール] のクロスヘア記号を希望の場所にドラッグし、右クリックで確定します。
- 残りの写真に対して、前述の2つのステップを繰り返します。
- 〈ジオタグ画像データベースの作成〉ウィンドウで [実行...(Run...)] をクリックします。

さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧ください：デジタル写真：
デジタル写真にジオタグ (位置情報) を付ける
(Geotagging Digital Photos)

